広島県産応援登録制度第2回審査会における 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

令和4年7月21日 広島県農林水産局販売・連携推進課

令和4年7月29日(金)に開催する広島県産応援登録制度第2回審査会について、別紙「広島県におけるイベントの開催条件について(令和4年3月7日適用(令和4年3月18日変更))」に基づき開催します。

つきましては、次の一覧表のとおり対策を講じて実施しますので、御協力をお願いします。

「広島県におけるイベントの開催条件について」参照

四面光(「広島県におけるイベントの開催条件について」参照 		
	開催条件	今回の対策など	
1	参加人数 人数上限(A) 5,000 人又は収容定員 50%のいずれか大き い方	・参加予定人数 22 人。 ・開催場所の広島県立総合体育館 大会議室の収容定員は 144 人。	
	収容率要件(B) 大声なし 100%(収容定員が無い場合は、人と人と が触れ合わない程度の間隔)	・審査員席は1テーブルに座席を 1席とする。	
2 別紙1 ①	飛沫の抑制 (マスク着用や大声を出さないこと) の徹底 □飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク (不織布マスクを推奨。以下同じ。) の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。	・マスクを用意。着用・持参されていない方に配布する。	
2	手洗、手指・施設消毒の徹底 □こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施) □主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施	・出入口に消毒用アルコールを設置する。 ・試食を用意、配膳する事務局員はビニール手袋を装着し、手指及びお盆を消毒する。	
3	換気の徹底 □法令を遵守した空調設備の設置による常時 換気又はこまめな換気(1時間に2回以 上・1回に5分間以上)の徹底	・休憩時間(10 分間)は扉を開放 し換気を行う。	

別紙3	開催条件	今回の対策など
4	来場者間の密集回避	・通常,審査会閉会後に生産者と
	□入退場時の密集を回避するための措置(入場	実需者で名刺交換の時間を設け
	ゲートの増設や時間差入退場等)の実施	ているが,今回は名刺交換の時
	□休憩時間や待合場所での密集を回避するため	間は無しとする。
	の人員配置や動線確保等の体制構築	
	□大声を伴わない場合には、人と人とが触れ合	
	わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベン	
	トは、前後左右の座席との身体的距離の確保	
(5)	飲食の制限	・参加者の飲食は、自身の席での
	□飲食時における感染防止策(飲食店に求めら	みとする。
	れる感染防止策等を踏まえた十分な対策)の	・飲食時以外はマスクの着用を呼
	徹底	びかける。
	□食事中以外のマスク着用の推奨	
	□長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感	
	染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食	
	専用エリア以外(例:観客席等)は自粛	
	□自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可	
	否判断(提供する場合には飲酒に伴う大声等	
	を防ぐ対策を検討)	
6	出演者等の感染対策	・質疑応答では毎回消毒したマイ
	□有症状者(発熱又は風邪等の症状を呈する	クを使用する。
	者)は出演・練習を控えるなど日常からの	
	出演者(演者・選手等)の健康管理を徹底	
	する	
	□練習時等、イベント開催前も含め、声を発	
	出する出演者やスタッフ等の関係者間での	
	感染リスクに対処する。	
	□出演者やスタッフ等と観客がイベント前	
	後・休憩時間等に接触しないよう確実な措	
	置を講じる(誘導スタッフ等必要な場合を	
	除く)	
7	参加者の把握・管理等	・事務局は参加者の連絡先一覧を
	□チケット購入時又は入場時の連絡先確認や	作成し、連絡がとれる体制を整
	アプリ等を活用した参加者の把握	備する。
	□入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の	・入口でセンサー式体温計にて検
	症状)等を理由に入場できなかった際の払	温する。37.5℃以上の場合はご
	戻し措置等により、有症状者の入場を確実	欠席いただく。
	に防止	
	□時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ	
	等イベント前後の感染防止の注意喚起	
その他	上記に加え、自治体からの要請や各業界が定	・ガイドライン「多目的ホール等
	める業種別ガイドライン(該当する業種にお	の開館に向けた考え方につい
	いて策定されている場合)を遵守すること。	て」に従った取組を行う。